

キャラクター名
風祭 翠

プレイヤー名

シンドローム	ハヌマーン		ワークス	レネゲイドビーイングC	カヴァー	高校生
	ハヌマーン					
オプション			年齢	17	性別	男
覚醒	渴望	衝動	恐怖	初期侵食率	34	%
出自	強制開放	経験	喪失	邂逅	主人	

	基本値	ワークス	ボーナス	成長	他修正	能力値	HP	27
肉体	2	0	0			2	行動値	7
感覚	2	0	0			2	(非装備時)	7
精神	2	1	0			3	戦闘移動	12
社会	2	0	0			2	全力移動	24

肉体			感覚			精神			社会		
技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正	技能	SL	修正
白兵			射撃			RC	4		交渉	2	
回避			知覚	1		意志	2		調達		
運転:			芸術:			知識:			情報: UGN	4	
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		
運転:			芸術:			知識:			情報:		

武器・コンボ	能力	命中値	G値	攻撃力	射程	メモ
柏手【忪】/34	RC	3r+4		27		2使用後 ドッジ不可 8
柏手【忒】(100)	RC	6r+4		30		ドッジ不可 8
柏手【喝采】(100)/345	RC	1r+4		90		ライトスピード使用時クリ値+1 ドッジ不可

防具	価格	装甲	回避	行動	メモ

所持品	
コネ：要人への貸し	

合計装甲： 0 合計回避： 0

ロイス				
対象	感情(pos)	感情(neg)	タイ	消費
超血統(フルブラッド)	P	N		
霧谷雄吾	P 尊敬	N 不安		
新島祐一	P 友情	N 恐怖		
佐竹要	P 憧憬	N 憎悪		
氷室楓	P 庇護	N 不安		
荒原 竜胆	P 連帯感	N 不信任		
	P	N		

最大財産P: 4 残り財産P: 3

スキル名	SL	コスト	タイミング	射程	対象	判定	制限	メモ
ワーディング	★	-	オート	視界	シーン	自動	-	
効果： 非オーヴァードのエキストラ化								
リザレクト	0	1d10	気絶時	-	自身	自動	↓100	
効果： コスト分のHPで復活								
ヒューマンズネイバー	★	-	常時	至近	自身	自動	-	
効果： 衝動判定ダイス+1 侵蝕基本値+5								
オリジン：レジェンド	1	2	マイナー	至近	自身	自動	-	
効果： シーン中精神判定達成値+LV×2								
サイレンの魔女	9	5	メジャー	視界	シーン(隠)	対決	-	
効果： 装甲無視コンセ不可攻撃+LV×3								
疾風迅雷	4	3	メジャー	-	-	対決	ピュア	
効果： 敵ドッジ不可 シナリオLV回								
マシラのごとく	5	5	メジャー	-	単体	対決	80	
効果： +LV×10判定ダイス-5 シナリオ1回								
ライトスピード	1	5	マイナー	至近	自身	自動	100	
効果： メジャー2回クリ値+1 シナリオ1回								
ベーシックリサーチ	1	2	メジャー	-	-	-	-	
効果： 情報に組み合わせ判定ダイス+(LV+1)								
無音の空間	★	-	メジャー	視界	単体	自動	-	
効果： 無音の空間を展開対象の音や気配の一切を感知できなくする								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								
効果：								

彼は一般的な学生である。あえて変わっているところを上げるならば、筋筋に巫女がいるだけで、あとはちょっとばかり正義感があって好奇心があるというだけの高校生なのだ。

彼が不幸であったのはオーヴァードに適性があり、偶然人気のない路地裏から聞こえた、もみ合うような音に気づいてしまったことだろう。彼はUGNとジャームが何かを奪い合い、争う場面に遭遇してしまったのである。

いくらオーヴァード適性があるとはいえどその時点ではただの一般人だった彼は戦いに巻き込まれ、あっけなく体の半分をえぐり取られてしまう。体の感覚が薄れていく、視界が暗くなっていく、寒い、いやだ、しにたくない

死の間際、何かの輝きが目に入る。その光に導かれるように残された左手を伸ばした先にあった翡翠の玉を手にした彼は体の半分をレネゲイドウィルスで再構成し復活した。

その際、右目は彼が手にした翡翠の玉が目の代わりになってしまったようだ。その後UGNに保護され外部協力者として彼らに協力をしている。彼が覚醒したきっかけは死への恐怖、日常に帰れないという恐怖である。彼が擦り切れ、死にたくない理由を忘れたとき、その時にこそ彼は墮ちるのである。

彼の肉体は翡翠玉の力によってレネゲイドウィルスで半分が再構成されており、本来オーヴァードにあるべき自分の能力での再生が行われておらず翡翠玉の特性によってかろうじて体の主導権を握っている稀有な存在。肉体の影響もあって戦闘を長く続けられないことに注意が必要である。特性については下記に記述

戦闘スタイルは翡翠玉によって大幅に出カアップをした振動波による破壊である。彼本人は、好戦的な性格ではなく、翡翠玉によって衝撃を操る能力に主に強化が入っているようである。

柏手...文字道理手を合わせることで、その衝撃を増幅し、敵へとぶつける。好戦的でない彼がイメージする能力を使いたいという意思を最も翡翠玉に伝えやすいのがこの形なのである。

単独立型レネゲイドビーイング『翡翠玉』、とある山間の神社にて奉られていた翡翠の玉である。願いをかええる力があると信じられていた。この玉は正確にはレネゲイドビーイングとは言えないものである。これには明確な意思はなく、あるのは誰かの願いを叶えるというおぼろげな意思だけである。強い意思に反応し、その所有者の願いを叶える。